

平成29年度 事業報告書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月 31日

社会福祉法人

多可町社会福祉協議会

平成29年度 事業報告

平成29年度は、「第3次地域福祉推進計画」（平成28年度～平成32年度）に基づく取り組みの2年目でした。基本目標である「みんなが安心して暮らせるまちづくり」を推進し、4つの活動目標、①「きづく」共に学びあい、思いやりの気持ちを育む地域づくり、②「つながる」みんなが参加し、つながりあう地域づくり、③「ささえあう」ご近所づきあいから始まる地域づくり、④「ささえる」地域で生活するための様々なサービスなどの活動、社会福祉協議会の組織強化に即し、活動・事業を展開しました。特に重点活動の「きづく」「つながる」について以下の3点の取り組みをおこないました。

1点目には、「きづく」「つながる」活動の重要性をさらに地域へ広げるために、集落に住む人同士の支え合いをすすめるための懇談会や福祉学習、話合いの場の開催の支援に努めるとともに、見守り、支え合える地域づくり講演会を区ごとに開催しました。

また、2点目には、近隣で気づき合える、支え合える関係づくりとして、多くの地域でふれあいいきいきサロンが開催されるよう、新規立ち上げ支援や、サロンスタッフ同士が情報交換できる場の開催をおこない、集落として気軽に集まれるサロンの開催支援に努めました。

さらに、3点目として、ふれあい型給食サービスや地域見守り訪問などの事業への身近なボランティア派遣をおこなうことで、ボランティアによる見守り体制づくりに努めました。

介護事業においては、利用者個々のニーズに合ったサービスを提供し関係機関と連携を図ることで在宅生活を支援することができました。

以下、平成29年度の各事業等について報告します。

基本目標 「みんなが安心して暮らせるまちづくり」

多可町社会福祉協議会では、地域福祉の推進を住民のみなさんと一緒に進めるため、基本目標を「みんなが安心して暮らせるまちづくり」と掲げています。

活動目標

基本目標を実現するために、4つの活動目標を設定しました。これを基に福祉活動を展開していきます。

- 【1】 きづく（重点活動）
- 【2】 つながる（重点活動）
- 【3】 ささえあう
- 【4】 ささえる

年次計画

基本目標と活動目標を進めるため、下記のことに取り組みをおこないます。

- 【1】 福祉学習の実施
- 【2】 啓発活動の充実
- 【3】 身近なボランティアコーディネート
- 【4】 ふれあいいいききサロンへの支援
- 【5】 当事者支援
- 【6】 ちょっとした困りごとをみんなで解決していけるような見守り支援体制の構築
- 【7】 ボランティアがしたくなる仕組みづくり
- 【8】 困り事や解決方法等を共有し、多くの地域で困り事が解決できる見守り支援体制の構築
- 【9】 各種福祉サービス

■福祉学習の推進（活動目標1／きづく、活動目標3／ささえあう）

福祉に関心を持ってもらい、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、ボランティアや当事者などの協力を得ながら地域や学校で福祉学習をおこない、特に集落において開催ができるよう関係機関への協力を求めました。

社協活動や事業を地域の方に理解してもらうために社協ガイドを作成し、5月に全戸配布しました。

見守り支援体制の構築のため集落での福祉学習を実施し、意識の向上を図りました。また、多可町内の学校・認定こども園・キッズランド等がおこなう福祉プログラムに対して助成をおこないました。

福祉学習（福祉懇談会）の主な内容

- ・集落の現状や人口動態、2025年問題
- ・健康維持のための介護予防、役割や生きがいの重要性
- ・支え合いとしての見守りの重要性
- ・KJ法を活用し「困ること」「できること」「できそうなこと」の共有

（集落への福祉学習・福祉懇談会）12集落、14回

実施集落	実施回数	内 容
天田	1	導入、福祉懇談会
中村町	1	発達障害について（講師派遣）
坂本	1	防災ゲームクロスロード
鳥羽	2	福祉懇談会
山口	1	福祉懇談会
市原	1	福祉懇談会
丹治	2	福祉懇談会
豊部	1	防災ゲームクロスロード
奥荒田	1	福祉懇談会
的場	1	福祉懇談会
寺内	1	要支援者の避難誘導
上三原	1	福祉懇談会

（学校等団体への福祉学習）6カ所、39回

実施団体	実施回数	内 容
中町北小学校	8	ボランティア学習、高齢者疑似体験 車いす体験、アイマスク体験 点字体験、手話体験 サウンドテーブルテニス体験 朗読体験、手話歌学習等
中町南小学校	6	
杉原谷小学校	6	
松井小学校	8	
八千代小学校	7	
民生委員児童委員協議会	4	福祉懇談会

(学校・認定こども園・キッズランド等の福祉プログラムの助成) 17カ所

助成団体	助成額 (円)	内 容
北はりま特別支援学校	50,000	プランター交流、さつまいも苗植え交流等
多可高等学校	50,000	ちいきふれあいプロジェクト、学校間交流等
中町中学校	50,000	車いすバスケット、北はりま特別支援学校交流会等
中町北小学校	50,000	福祉学習 (9種類)
中町南小学校	50,000	福祉学習 (6種類)、北はりま特別支援学校交流
みどりこども園	40,000	たなばたまつり、ふれあいまつり等
あさかこども園	40,000	七夕まつり
四恩こども園	40,000	運動会、お正月集会
加美中学校	50,000	社協まつり出展、手話講座
杉原谷小学校	50,000	福祉学習 (4種類)
松井小学校	50,000	福祉学習 (7種類)、弁当包装紙づくり
キッズランドかみ	40,000	ひまわりまつり、老人会交流会等
八千代中学校	50,000	みんなの音楽会、楽久園会コンサート等
八千代小学校	50,000	福祉学習 (6種類)
キッズランドやちよ	40,000	ふれあいまつり、祖父母参観
ちびっこランドらくえん	20,000	夏野菜栽培交流会、芋掘り交流会等
子育てふれあいセンター	20,000	地域との交流「出前あそびの広場」

■生きがい活動支援通所事業の実施 (活動目標1/きづく、活動目標2/つながる)

町からの受託事業として、在宅で生活しているおおむね65歳以上の高齢者を対象に、家に閉じこもりがちにならないよう、老人福祉センターにおいては健康チェックやゲームなどをおこない、心身機能の維持向上に努め、昨年に引き続き全集落の公民館で地域介護予防講座を開催しました。

生きがい活動 (参加者数)	1,474 (中区 540、加美区 627、八千代区 307)
生きがい活動 (実施回数)	66 (中区 21、加美区 29、八千代区 16)
地域介護予防講座 (参加者数)	1,369 (中区 505、加美区 579、八千代区 285)
地域介護予防講座 (実施カ所)	66 (中区 23、加美区 27、八千代区 16)

■社協だより多可、たかテレビ等による情報発信（活動目標1／きづく）

社協だより多可、ホームページは、「見やすく」「分かりやすく」タイムリーな情報提供ができるよう工夫しました。また、Twitter（ツイッター）、Facebook（フェイスブック）も利用し情報がより多くの住民に届くよう努めました。

さらに、たかテレビの社協番組『社協の時間』『あっ！たかインフォ』などを活用し、社協活動を積極的にPRしました。

社協だより多可

発行回数	12回発行
------	-------

ホームページ

よく見られているページ	ビュー数（回数）
春蘭荘（スマホ）	1,397
春蘭荘（パソコン）	1,231
トップページ（スマホ）	810
加美支部	304
事業紹介（高齢者）	224

更新内容	回数
社協だより多可	12
介護者だより	12
正規職員募集記事	3
社協事業紹介記事	3
ボランティアに関する記事	2
老人クラブ連合会に関する記事	2

たかテレビ（社協の時間）

放送月	内容
6	傾聴ボランティアの紹介
9	朗読ボランティアの紹介

たかテレビ（あっ！たかインフォ）

放送月	内容
6	発達障害理解のための学習会
7	第12回社協まつり
8	ちょこボラ
9	多可町手をつなぐ育成会
10	赤い羽根共同募金運動
11	歳末たすけあい募金
12	福祉車貸出事業
1	ふれあい型給食サービス事業
2	集落向け福祉学習
3	多可町介護者の会

Twitter (ツイッター)

投稿日	投稿内容	リツイート数
5月25日	発達障害理解のための学習会	0
5月31日	社協正規職員募集	1
6月27日	第12回社協まつり	1
9月5日	ボランティア募集	0
12月11日	年末年始の休業予定	0
1月15日	社協正規職員募集	0
1月29日	家族介護教室事業講演会	0
1月29日	地域づくり講演会	0

Facebook (フェイスブック)

投稿日	投稿内容	リーチ数
5月25日	発達障害理解のための学習会	186
5月31日	社協正規職員募集	556
6月27日	第12回社協まつり	423
9月5日	ボランティア募集	103
12月12日	年末年始の休業予定	44
1月15日	社協正規職員募集	160
1月29日	家族介護教室事業講演会	32
1月29日	地域づくり講演会	52

■介護者だよりの発行 (活動目標1/きづく)

介護に役立つ情報や介護者の会の活動をお知らせするために「介護者だより」を毎月発行し、町内の介護者に配布しました。

*12回発行

《介護に役立つ情報 (介護のポイント) に掲載したもの》

- ・料理の献立、健康体操、車いすの介助方法の紹介
- ・介護者からのメッセージ、傾聴ボランティア活動の紹介
- ・家族介護教室事業講演会の報告 ・多可町介護者の会の紹介・報告

■社協まつりの開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

福祉についての理解と関心を高め、地域の支え合い・助け合い、福祉のまちづくりについて考える機会とするため、地域住民や各種団体・関係機関等と連携し、開催しました。

開催日	7月30日（日）
開催場所	ベルディーホール
来場者数	約750
内容	講演会（講師：正木明氏）、福祉体験、介護技術教室、ボランティア活動相談 介護相談、障がい者の事業所等の模擬店、フリーマーケットなど

■家族介護教室事業の実施（活動目標1／きづく）

第12回社協まつりにて、介護事業課によるブース「介護のタイムトライアル&社協ウルトラクイズ」の実施と、2月4日（日）には八千代コミュニティプラザにて清水メディカルクリニック副院長 清水政克氏を招いて「地域で最期まで暮らすには ～これからの在宅医療～」と題し講演会を開催しました。

内容	実施日	講師名	会場・参加者数
講演会	2月4日（日）	清水メディカルクリニック 副院長 清水政克 氏	八千代コミュニティプラザ・64

■生活支援体制整備事業（活動目標1／きづく）

自分たちが暮らすまちを見つめ直すきっかけづくりに「みんなで始めるささえあい活動」をテーマに講演会を3回開催しました。

内容	実施日	講師名	会場・参加者数
講演会	3月3日（土）	ご近所福祉クリエイション 酒井 保 氏	加美コミュニティプラザ・21
	3月24日（土）		八千代コミュニティプラザ・37
	3月24日（土）		中央公民館・22

■各種ボランティア養成講座、研修会等の開催（活動目標1／きづく）

ボランティアの育成やスキルアップ、またボランティア相互の交流を図るために、各種講座や研修会、交流会を開催しました。講座等ではアンケートなどを実施し、次回講座のための参考にします。

また、ボランティアが始めやすく続けやすくなるにはどうすべきか、といったことなどについて、多可町ボランティア連絡会を中心に協議を行いました。平成29年度途中からの活動に取り入れ、新しい方法でのボランティアグループの立ち上げなどにつながりました。

内容	開催日	延べ参加者数	開催場所
傾聴ボランティア養成講座	6月16日23日	24	多可町社会福祉協議会 本部
点訳ボランティア養成講座	6月17日 ～12月2日	59	旧西脇市図書館
介助ボランティア養成講座 (ガイドヘルプ)	7月11日	8	アスパル
発達障害者支援ボランティア養成講座	9月8日	17	北はりま特別支援学校
リスナーとボランティアのつどい	11月1日	15	おもいで荘
介助ボランティア養成講座(車いす)	11月8日	6	多可町社会福祉協議会 本部
運転ボランティア交通安全教室	11月26日	11	八千代コミュニティプラザ
ボランティア研修会・災害共済説明会	3月9日	86	西脇ロイヤルホテル

◆各行事・事業の支援

活動内容	主な事業名や依頼先	派遣回数	延べ派遣人数
調理・配送・回収	給食サービス	96	1038
交流	障がい者の事業所とボランティアの交流 一人暮らし高齢者のつどい 身体障害者福祉協会 北はりま特別支援学校	50	213
訪問	地域見守り訪問 グループホームやすらぎの郷	39	172
介助	ハートフルツアー デイサービスやすらぎ買い物ツアー 生涯学習課、多可赤十字病院老人保健施設	22	114
託児	子ども未来課、地域振興課、図書館 子育てふれあいセンター キッズランドかみ、キッズランドやちよ 森のようちえん	37	98
運転	外出支援サービス	282	282
運転・介助	買い物ツアー、多可赤十字病院	97	425
傾聴	在宅傾聴訪問 多可赤十字病院老人保健施設	92	203
音訳	朗読CD(テープ)の貸出	48	336

レクリエーション	ふれあいいきいきサロン グリーンヴィラ妙見、しあわせ荘 清爽の里、矢持医院、楽久園会、老人会 集落	26	123
行事手伝い	社協まつり、障がい者スポーツ大会 クリスマス親子コンサート 多可町介護者の会、養徳会、楽久園会 あすなろの郷	18	124
補助	元気あっふ広場（福祉課） 福祉学習（小学校）	26	75

■ふれあいいきいきサロン活動の支援(活動目標1/きづく、活動目標2/つながる)

地域住民が気軽に集まり、つながりと生きがいをもちながらお互いに助け合い、誰もが地域でいきいきと安心して暮らせることを目指し、サロンスタッフ研修会の開催、レクリエーション遊具の貸出、活動経費の一部助成、サロンに関する各種相談など、サロンへの支援をおこない、多くの地域でサロンが開催されるよう努めました。特に、開放型ふれあいいきいきサロンの開設に向けて啓発をおこないました。

また、偶数月にサロンスタッフのためのサロンを開催し、気軽に情報交換できる場を作っています。サロンへの助成については年4回以上実施計画サロンへの助成(20,000円)と年2～3回実施計画サロンへの助成(5,000円)をおこない、新規サロン立ち上げへの支援と年3回以下サロンへの開催回数増加を促しました。

内 容	回数・参加者数
サロンスタッフ研修会	1(4月8日)・37
スタッフサロン	6(偶数月)・63

(ふれあいいきいきサロン)

サロン数	実施回数	活動助成件数	地域応援事業利用集落数
46	305	46	15

(新規サロン立ち上げ交付事業)

対象サロン	内 容
サロン(中区門前)	電気ポット、樹脂ベンチ
サロン(中区安楽田)	座椅子、電気ポット

■一人暮らし高齢者のつどい（虹のつどい）の開催（活動目標2／つながる）

70歳以上の一人暮らし高齢者とボランティア、民生委員児童委員との交流・情報交換を目的に開催しました。つどいのなかでは小学生や園児、障がい者等との交流もあり、高齢者の生きがいづくりの場となっています。

	中 区	加美区	八千代区
開催日	10月11日（水）	10月3日（火）	10月18日（水）
開催場所	グリーンプラザ	春蘭荘	八千代 コミュニティプラザ
参加者数	57	17	24

■障がい者の事業所とボランティアの交流

（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

交流を通して、障がいや事業所への理解を地域に深めるとともに、利用者の自立生活を支援しました。

	中 区		加美区	八千代区
作業所	開拓松葉園	ワークステップ はーもにい	みどりの家	あすなろの郷
実施回数	11	11	12	10
参加者数 (ボランティア)	24	31	37	56
開催日	毎月第3金曜日	毎月第3金曜日	毎月第3木曜日	毎月第3火曜日

■ハートフルツアーの開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

身体・知的・精神障がい者が神戸の冬の風物詩であるルミナリエを鑑賞し、障がい者の社会参加や親睦・交流を図ることを目的におこないました。

開催日	12月6日（水）
参加者数	28

■クリスマス親子コンサートの開催（活動目標2／つながる）

在宅で乳幼児を育てている親に、子どもと一緒に本格的なクラシックコンサートを聞く場を提供するとともに、子どもにも生の音楽に親しんでもらい親子のリフレッシュや交流を目的に子育てふれあいセンターと共催で開催しました。

開催日	12月9日（土）
開催場所	エーデルささゆりチャペル
参加者数	123

■視覚障がい者への支援（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

視覚障がい者の情報保障として社協だより多可、広報たか、議会だよりなどを朗読CD・テープへ吹き込み、視覚障がいのある希望者へ毎月届けました。また、多可町図書館にも貸出用として設置し、希望者への貸出をおこないました。

（朗読CD・テープ）

利用者数	11
発送件数	132

■障がい者スポーツ大会の開催（活動目標1／きづく、活動目標2／つながる）

身体・知的・精神障がい者がスポーツ競技を通じて、お互いの交流と親睦を深めるとともに、障がい者の社会参加の意欲高揚と体力の維持増進を図りました。

また、地域住民の障がいに対する理解と認識を深め、共に生きる地域社会づくりを目指すことを目的に開催しました。

開催日	10月28日（土）
開催場所	アスパル
参加者数	125

■福祉団体の事務および活動支援（活動目標2／つながる）

老人クラブ連合会や身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、遺族会、ボランティア連絡会、介護者の会の事務局として、各種団体の運営・活動支援をおこないました。

■地域見守り訪問事業の推進（活動目標1／きづく、活動目標3／ささえあう）

敬老の日発祥の町多可町として敬老の精神を広めるために、80歳以上の一人暮らし高齢者を対象としてボランティアや地域福祉推進委員が誕生月に訪問し、健康と長寿のお祝いに花を届けました。また必要に応じて、日常生活の中での不安や困りごとなどを聞き取り、適切なサービスや関係機関につなげました。

訪問者数	239（中区 122、加美区 65、八千代区 52）
------	----------------------------

■地域福祉活動助成事業の推進（活動目標3／ささえあう）

町内の地域福祉の推進を図ることを目的とした団体・グループに助成を行うことで、住民主体の地域福祉活動の充実・活性化を図り、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めました。

助成団体	助成額（円）
西脇点訳友の会	30,000
俵田老人クラブ	40,000
ふれあい喫茶さくら草	30,000
多可町介護者の会	50,000
八千代交流広場推進協議会	40,000

■福祉機器貸出事業の実施（活動目標4／ささえる）

在宅で介護を要する人を対象に、福祉機器を無料で貸し出し、在宅での療養生活の利便を図りました。要介護者や身体障がい者の方については、介護保険サービス、日常生活用具給付事業及び補装具費支給事業を優先します。

貸出品名	介護用ベッド	車いす・スロープ等
期 間	3ヶ月間	6ヶ月間

貸出品名	件 数
介護用ベッド	1（中区 1）
車いす	56（中区 31、加美区 14、八千代区 11）
スロープ	2（中区 2）

■福祉車貸出事業の実施（活動目標4／ささえる）

車いすやストレッチャーを使用しないと外出できず、かつ家庭において運転ができる家族がある人を対象に、福祉車を貸し出し、医療・保健・福祉等の利用の便を図りました。

登録者数	36（中区 13、加美区 17、八千代区 6）
利用件数（町内）	87（中区 21、加美区 55、八千代区 11）
利用件数（町外）	52（中区 17、加美区 29、八千代区 6）

■ふれあい型給食サービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

調理が困難で見守りが必要なおおむね65歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障がい者等にボランティアが調理した給食を届けました。地域包括支援センターや民生委員児童委員などと連携を図るとともに、見守りシートの回収を通して、利用者の健康状態や不安の把握など見守り活動を促進しました。

	中 区	加美区	八千代区
調理場所	中央公民館	交流会館	八千代 コミュニティプラザ
実施日	毎週木曜日		

（実績）

	調理数／人数／件数
配食数	4,207（中区 2,095、加美区 1,491、八千代区 621）
調理ボランティア数	311（中区 81、加美区 139、八千代区 91）
配送・回収ボランティア数	727（中区 231、加美区 165、八千代区 331）
実施回数	49

■買い物ツアー事業の実施（活動目標4／ささえる）

普段外出しにくい、おおむね75歳以上の一人暮らし高齢者と高齢者世帯を対象に、区ごとに毎月1回、町内での買い物のための送迎と介助をおこないました。8月は支部開催に加えて、町外への3区合同の買い物ツアーをおこないました。

【区ごと（町内）】

	中 区	加美区	八千代区
実施日	毎月第3火・水曜日	毎月第4火・水曜日	毎月第2水曜日
登録者数	18	18	8
参加者数	83	103	69

【3区合同（町外）】

実施日	8月2日（水）
行き先	ゆめタウン氷上店（丹波市）
参加者数	14

■無料法律相談の実施（活動目標4／ささえる）

年10回、無料で弁護士による法律相談を開催し、年2回調停等手続き無料相談会を町内有識者の協力を得て開催しました。

開設月	毎月第4火曜日
開設時間	午後1時～4時（1人30分）
開設場所	多可町社会福祉協議会 本部
利用者数	33（中区 20、加美区 8、八千代区 5）

■外出支援サービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

町からの受託事業として、おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者・高齢者世帯で、家族に車の運転できる人がなく、一般の交通機関を利用することが困難な人や下肢が不自由な人を対象に、医療機関等への送迎サービスをおこない、在宅福祉の向上を図りました。

視覚障がい者を対象に、医療機関等への送迎サービスをおこない、在宅福祉の向上と社会参加の促進を図りました。

登録者数	49（中区 23、加美区 18、八千代区 8）
利用件数（町内）	298（中区 202、加美区 54、八千代区 42）
利用件数（町外）	1,008（中区 455、加美区 422、八千代区 131）

■資金貸付事業の実施（活動目標4／ささえる）

生活問題を抱える世帯への援助として資金を貸し付け、世帯の生活の安定と向上を図りました。生活福祉資金は県社協からの受託事業として、また、法外援護資金は社協独自の貸付事業として実施し、両事業とも、民生委員児童委員と連携しながら実施しました。

	件数
相談件数	27
生活福祉資金の申請件数	0
法外援護資金の貸付件数	2

■日常生活自立支援事業の推進（活動目標4／ささえる）

県社協からの受託事業として、認知症高齢者や知的障がい者など判断能力が十分でない人を対象に、住み慣れた地域で安心して自立生活が送れるよう、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などの援助をおこないました。また、事業が地域により浸透するよう、サービス内容の周知に努めました。

	件数
相談件数	111
契約者数	5
派遣回数	42

■ふとん丸洗いサービス事業の実施（活動目標4／ささえる）

布団が干しづらく、在宅で生活されている75歳以上の一人暮らし高齢者や75歳以上の高齢者のみの世帯の方、要介護認定「要介護5」の方、身体障害者福祉手帳「1級」の方、家族介護用品給付事業で「おむつ」を申請されている方を対象に、利用者が使用している布団の丸洗いをおこない、快適で衛生的な生活を支援しました。

利用者1人につき掛布団・敷布団・掛毛布・敷毛布をそれぞれ1枚ずつ、補助は1人7,000円までとし、超えた額は個人負担としておこないました。

回収日	5月30日（火）、31日（水）
返却日	6月6日（火）、7日（水）

	人数/金額
利用者数	66（中区 29、加美区 18、八千代区 19）
平均利用額（円）	4,761

■歳末慰問事業（活動目標4／ささえる）

歳末たすけあい募金をおこない、要援護世帯や在宅で寝たきりや認知症の方など、新たな年を迎える時期に支援を必要とする方に、民生委員児童委員協議会の協力を得ながら実施しました。

【個人慰問】

		中区	加美区	八千代区	配分額（円）
A	生保受給世帯	21	8	7	180,000
B	準生保世帯	38	27	16	297,000
C	高齢者独居	46	51	45	710,000
D	高齢者世帯	8	7	12	135,000
E	母子世帯	18	9	25	260,000
F	父子世帯	0	0	1	5,000
G	寝たきり（在宅）	3	3	1	35,000
H	重度障がい者 （在宅）	9	5	5	95,000
I	認知症（在宅）	1	4	0	25,000
合 計		127	101	106	1,742,000

【施設慰問】

施設名	配分額（円）
開拓松葉園	50,000
みどりの家	50,000
あすなろの郷	50,000
白ゆり会 ワークステップは一もにい	50,000
合 計	200,000

■介護事業（活動目標4／ささえる）

事業所名	事業内容	実績(H29)	実績(H28)	
通所介護事業 (デイサービス)	稼働日数	313	313	
	延べ利用者数	7,713	8,341	
	1日あたり利用者数	24.6	26.6	
	転倒予防教室回数	36	36	
生きがい活動通所支援事業	延べ利用者数	129	28	
居宅介護支援事業 (ケアプラン)	ケアプラン件数	1,877	1,773	
	介護予防プラン件数	265	229	
	認定調査件数	149	142	
	実態把握件数	58	42	
	認知症相談センター相談件数	17	15	
	認知症初期集中支援チーム参加回数	11	4	
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	入居率（入居者数／日）	6.9	6.6	
	グループホーム運営推進会議	6	6	
訪問介護事業 (ホームヘルパー)	訪問介護回数	10,902	12,190	
	訪問入浴回数	111	76	
	障害サービス 回数	居宅	2,269	2,144
		移動	85	143
		同行（ガイド）	156	148
	軽度生活支援回数	111	181	
	養育支援回数	104	160	
	計画相談件数	20	28	
	毎日給食配食数		9,484	

■地域福祉推進委員会の機能強化（組織強化）

住民が主体となり、みんなが安心して暮らせるまちづくりを進めるため、地域福祉推進委員会の開催を支援しました。地域福祉推進委員は、住民の代表で構成されています。

	開催日	内容
正副委員長会議	2月5日	活動報告
合同地域福祉推進委員会	2月28日	活動報告、意見交換

	開催日	内 容
中支部地域福祉推進委員会	5月9日	地域内のつどいの場について、社協まつり
	7月12日	社協まつり
	8月18日	社協まつり振り返り、地域内のつどいの場について
	10月30日	地域内つどいの場について（記事作成）
	1月29日	地域内のつどいの場について（記事作成）
加美支部地域福祉推進委員会	4月10日	発達障害について（グループワーク）、社協まつり
	5月11日	第1回発達障害理解のための学習会について、社協まつり
	7月1日	第1回発達障害理解のための学習会
	7月13日	第1回発達障害理解のための学習会振り返り、社協まつり
	8月10日	社協まつりの振り返り、今後の取り組み
	10月11日	発達障害者支援ボランティア養成講座の報告、今後の取り組み
	12月11日	第2回発達障害理解のための学習会について
	1月30日	第2回発達障害理解のための学習会について
	2月17日	第2回発達障害理解のための学習会
	2月20日	第2回発達障害理解のための学習会振り返り
八千代支部地域福祉推進委員会	4月24日	絆カフェ喜楽、社協まつり
	6月7日	絆カフェ喜楽、社協まつり
	8月9日	社協まつり振り返り
	9月13日	絆カフェ喜楽、ちょいボラ
	10月11日	絆カフェ喜楽、ちょいボラ
	12月13日	絆カフェ喜楽、ちょいボラ
	2月2日	今年度活動の振り返り、次年度の取り組みについて

■地域福祉推進計画の発行・推進・評価（組織強化）

第3次地域福祉推進計画策定委員とともに作成した計画に沿って活動を進めました。

■職員会議の開催（組織強化）

定期的に職員会議を開催し、職員間での情報共有を図り、社協活動のスムーズな運営体制を築きました。また、今後の社協事業に活かすため効果や反省点などの振り返りをおこないました。

■職場内外研修会の実施と参加（組織強化）

職場内では、職員会議と兼ねて勉強会を実施し、職員の資質向上に努めました。

職場外では、各種研修会に積極的に参加し、職員のスキルアップと他市町とのネットワークづくりに努めるとともに、研修内容を報告し、職員間での共有を図りました。

■関係機関との連携強化、情報共有（組織強化）

情報共有による効率的な事業展開を図るため、関係機関との連携強化、情報の発信と受信、定期的な連絡・調整会議を開催しました。地域ケア会議やケース検討会議、地域包括ケアネットワーク会議などの専門機関会議へ参加しました。

■社協会員への協力依頼（組織強化）

一般会員・賛助会員・団体会員で組織された会員制度を広く周知し、会員加入の促進を図りました。

・一般会費・・・5,638,500円

・賛助会費・・・339,000円

・団体会費・・・90,000円

合計 6,067,500円

■財源確保と情報公開（組織強化）

多様性に富んだ福祉事業を展開するため、社協だより多可やチラシなどで会費・共同募金等の啓発活動をおこないました。共同募金配分金や善意銀行預託金の有効活用の検討をおこない、用途の明確化を図りました。受託事業については、事業に見合う適正な委託金を行政へ要望し、介護事業収入については、町全域への介護事業の展開により増収を図りました。

・赤い羽根共同募金（組織強化）

募金額：4,260,302円 配分額：3,699,000円

・歳末たすけあい募金（組織強化）

募金額：2,898,573円

・善意銀行（組織強化）

金銭預託：111件
1,987,050円

物品預託：2件
車いす、鉛筆他

■社会福祉充実計画（組織強化）

・有期雇用職員処遇改善事業

介護事業で働く職員の処遇を改善し、将来に希望を持って仕事を継続できるように2名の職員を正規職員として雇用し支援をしました。

■理事会・評議員会の開催（組織強化）

- ・三役会 4回
- ・理事会 4回
- ・評議員会 3回
- ・役員研修会 1回

■福祉センター等の管理運営

指定管理制度により、以下の施設を管理運営しました。

- ・春蘭荘
- ・かみ総合福祉センター
- ・グループホーム「やすらぎの郷」